

Robotic Process Automation

RPA活用入門セミナー

～ RPAを活用し、業務改善を図り、生産性を向上させる ～

開催日時 2026年10月26日(月) **オンライン** 各回とも
2027年 2月18日(木) **オンライン** 10:00～17:00

対象

- 間接業務を中心に業務改善／生産性向上を実施したい方
- RPA (Robotic Process Automation) について学びたい方
- RPAによる業務改善を図りたい方

講師 高安 篤史 氏
合同会社コンサルランス 代表
中小企業診断士

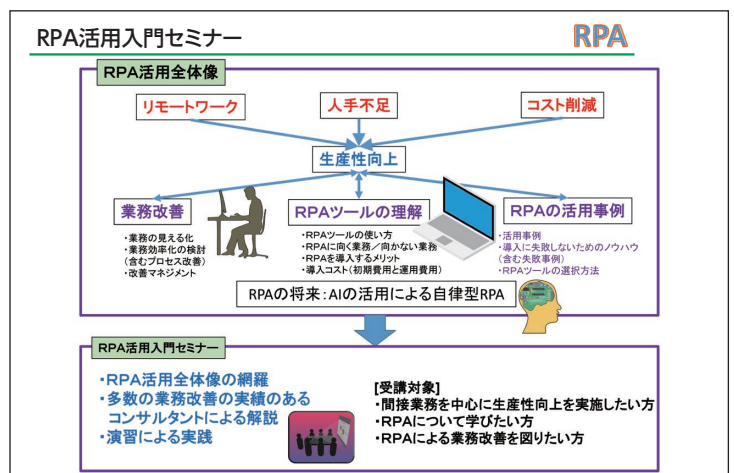
参加料(税込) 法人会員：62,150円/1名
会員外：73,150円/1名

*参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
*法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
*お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのねらい

定型業務の効率化や生産性向上、人手不足、コスト削減などに対応するため、業務の一連の流れをRPA (Robotic Process Automation) で自動化することが求められています。一方で、このRPAツールの操作やシナリオ作成、導入後の運用・保守には専門的な知識が必要ですが、近年、生成AIで支援が可能となってきています。

本セミナーでは、多数の業務改善支援の実績のあるコンサルタントがRPAの活用方法、活用事例、自社業務の課題解決方法などについて、わかりやすく解説いたします。



■ プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 RPA(Robotic Process Automation)とは?

- RPAの概要(特徴、ITツールとの違い等)
- RPAに向く業務/向かない業務
- RPAを導入するメリット
- 導入コスト(初期費用と運用費用)
- RPAとAI-OCR
- ハイパーオートメーションとは?

2 RPAの活用事例

- 成功事例(生産性向上、コスト削減、人手不足解消など)
- 日本企業のRPA導入の実態(シェア、活用実績、業界毎の違いなど)
- RPAツールの選択方法(どのツールを選択すべきか)「WinActor、BizRobo!、UiPath、Power Automate、その他のRPAツール」
- 業務改善とのRPA並行導入
- 導入の推進例

演習 事例を基に、RPAに向いている業務の特定を実施する

3 RPAツールの使い方

- 講師のデモなどによる使い方の理解
- RPAツールの使い方
- 生成AIの活用によるRPA習得方法
- 既存RPAフローの生成AIによる分析
- RPAのセキュリティ

4 RPA活用の応用

- RPA活用のための業務の見える化
- RPA活用による業務効率化の検討(含むプロセス改善)
- 導入に係るコスト削減策
- 導入に失敗しないためのノウハウ(含む失敗事例)
- RPAの将来: AIエージェントとの融合/自律型RPA

演習 事例を基に、RPA活用の問題点の洗い出しを実施する

*プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

